



# タウンウォッチング

私達の住む美しい『みのお』を  
再発見しましょう

みのお市民まちなみ会議では、毎年8回タウンウォッチング(まちあるき)を行い、皆さんと一緒に街を見て歩いております。参加自由ですので、歩きながら「路上観察」しましょう。街に在る新旧取り混ぜて面白いもの、おかしなもの、引っ掛かるものを歩きながら発見し、箕面の街並みを楽しんでみましょう。建物から始まって門、扉、屋根、瓦、看板、マンホール、溝、石垣、樹木、草花など歩きながら、何でも見ましょう。今回は昨年の最終回、日頃歩かない道散策シリーズを紹介します。

散策や探訪の参考にして下さい。

まちなみウォッチング 第79回

平尾の旧集落周辺

2013.12.21

## 日頃歩かない道 散策シリーズ(第三回)

ウォッチングコース 歩行距離 約2.2km

阪急箕面駅 → 法林寺 → 西光寺横 → 平尾陣屋跡 → 宝持山の住宅街 → 瓢箪池 → 階段状マンション(上) → 浄水場前交差点 → 北小裏の道 → 階段状マンション(下) → 平尾集落の細道 → 阪急箕面駅(解散)



れた浄土宗の寺院で、本堂は延享元年(1744)に再建されたものと伝えられています。中の坂を経て西光寺まで登ります。この付近は複雑に道が入り込んでいて、うっかり入ると行き止まりとなるので、注意しましょう。

西光寺の手前を東へ進みます。付近に昔相撲場があったと伝えられています。西光寺の墓地への道は、能勢の高山へ通じる古い道です。

旗本青木氏は、平尾、西小路、牧落、桜下組を支配し、代官所が宝持山に在った。後に平尾村の役場にもなった

箕面駅を出発して、滝道を少し進み右折すると、農業用水路と並行して細い道が斜面に向かっていて、左手に法林寺が在ります。永禄5年に(1562)に建立さ





所で、現在はダキニ天を祀った稲荷の小祠が建っている。代官所の守り神として祀られていたそうです。代官所跡から可なり急な坂道が続きます。比較的駅に近いので、山裾を駆け上がるように住宅開発が行われた所で、平台和と同じような高さです。坂を上りきると一転して下りになり、右手木隠に瓢箪池が見えます。

ドライブウェーを登ります。右手は急斜面で、法面を活用した3棟のマンションが建っています。最上階がドライブウェーに接した駐車場で、建物の隙間から眺める風景は、額縁の絵を見るようで面白いアングルです。箕



面にはこの様な階段状のマンションが幾つか見られます。探してみましょう。浄水場前交差点を右折します。浄水場は規模が小さいですが、箕面川から送られた原水をろ過消毒していますが、市民の利用している水道の大部分は大阪府の浄水場から送られたものです。

被昇天方向に少し下り右折すると、小公園があり両側に住宅街が続きます。複雑な道を小刻みに折れると、北小学校の裏側へ出ます。先ほど見た階段状のマンションの全景が姿を現し、構造が良く分かります。西へ細道を進むと、ドライブウェーへ出ます。ヘアピンカーブの先

を下ります。竹藪の細道で、「こんな所通れるの?」と思われるのですが、地域の人々の通勤通学路になっているのです。直ぐにT字路へ出ます。右の坂の上は陣屋跡へ続きます。左へ下り、萱野から瀧安寺への旧街道に合流し、そのまま西へ進むと中の坂を横断し、郷倉跡に建つ平尾会館を経て箕面駅に到着です。お疲れ様



## 四月から新シリーズ開始 奮ってご参加下さい。!!

好評の「日頃歩かない道 散策シリーズ」に加えて、4月から「古民家探訪シリーズ」を開始します。箕面には沢山の古民家が建っておりますが、生活習慣の変化、世代交代に伴い、最近改築されたり、解体して新しいタイプの住宅に建替えられるケースが多発しています。この古い民家(和風建築)を探訪し、私たちの心に止めておきたいと考えます。

第一回目は4月17日(土)、8時50分白島B/S集合で、上・中止々呂美を探訪します。(詳しくはもみじ便り4月号オアシス欄に記載) 皆さんお誘い合わせてご参加下さい。





## 自販機は便利だけれど、彩りは街並みとマッチ？

皆さんは、日頃自動販売機からジュース、お茶、たばこ、酒類などを求めて、便利さを満喫されています。コンビニの無い過疎の地域でも設置されています。(しかし、意外ですが、箕面市でも住宅街には設置されていないことを撮影を通じて知りました)自動販売機は外国では、あまり見掛けないうので、先日テレビで東南アジアからの漁業研修生が、初めて自販機を使い便利さに驚いている姿が放映されていました。

この様に私たちは、日常的にその便利さの恩恵に浴していますが、特に車の運転者に、少しでも早く遠くからでも気付かれるように、目立つ色合いが採用されています。実際に運転していると、目に入った自販機に立ち寄るケースが多い。でも考えてみますと、街並みの中の色彩という視点に立つと如何でしょう。何台も彩りの派手な自販機が並んでいる風景を見掛けますが、皆さんは如何思われますか？

箕面でも一部の自販機は、景観に配慮して本来のカラーから変更した例が見掛けられます。歩行者は気になりませんが、車の運転者の目線では如何でしょう。







★まちなみ会議活動記録★

- 12月16日 保護樹木、候補樹の現地調査 有志会員で目視確認  
 21日 タウンウォッチング“日頃歩かない道散策(平尾など)”  
 22日 定例会議:活動報告,討議など  
 # まちなみサロン:「陶芸に親しむ1」大塚会員講演  
 1月26日 定例会議:活動報告(保護樹木選定、緑視率経年変化),討議など  
 2月23日 定例会議:活動報告、次年度活動テーマ,討議など  
 # まちなみサロン:「陶芸に親しむ2」大塚会員講演  
 3月23日 定例会議:活動報告、次年度活動計画,討議など  
 3月30日 まちなみ通信51号発行



後編  
 編集  
 記録

・まちなみ通信のお51号は、少し遅れて発行できました。この冬は日本全土が度々大雪に見舞われ、2月14日箕面市も久しぶりに終日雪景色が見られ、走り回って写真集としました。

・巻頭言は片岡事務局長の「箕面の山のみどりとまちなかのみどり」で、市民の意識調査から箕面に住む理由のトップは、「自然の山々が近くにあり、自然環境が良いから」とのデータから話を展開し、箕面市の景観施策の経緯、対応した市民団体の活動などを紹介し、まちなかのみどりの量を測る方法が「緑被率」に「緑視率」が加わる流れになってきていること、「豊かなみどり」の目指すものは何か?と問いかけています。

・まちなかに溢れている、自動販売機と景観の問題を提起した自販機は便利だけど、彩りは街並みとマッチ?いろいろのご意見があるでしょう。みんなで考えましょう。

・沢山残っている古い民家について関心を示し、街並み風景の中で少しずつ減っている現実を直視したいものです。

・シリーズの“VIVA 箕面”では、松山会員の中の坂の変遷が語られていて、日々上り下りする坂の街が車社会に変化する様子が判り、時の流れを感じました。

・“小学校と街のつながり”は、箕面で唯一のとんがり屋根の時計台をもつ北小学校を紹介しました。箕面の中心地に在り、地域全体で子供たちを見守る校風の中で、校庭の大楠を大切にしていました。校長先生は福島で学ばれたことから、被災地を何度も訪問され心を痛めておられました。私たちはとかく忘れ勝ちですが、一日も早い復興を願っていきましょう。

・まちなみサロン 大塚会員の“陶芸に親しむ”陶磁器の歴史から茶道との結びつきで名品が愛され、人間国宝の作品まで沢山の映像で紹介され、出席者に感動を与えました。

・まもなく箕面市内は各所で桜が満開になり、最も華やかな時期が到来します。新年度を元気にスタートしよう。萱野中央の早咲きの河津桜、北急延伸工事に伴い、運命が気になります。

・私たちの会のメインイベントの一つは、毎年4月に開催するまちなみパネル展です。私達の活動成果や箕面の美しさ、良さなどを多くの市民の皆様へ、手近にビジュアルにお伝えする方法として活用してまいりましたが、今後は開催を10月頃に延期いたします。毎年、足を運んでいただく市民の皆様へ、期待を裏切り私たち会員一同心からお詫び申し上げます。開催の運びとなりましたら、ぜひご来臨下さい。

(大町 凱彦)